

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

## 令和 8 年普及指導員資格試験

### 審査課題イ（地域計画）

（注意事項）

- ・試験開始の指示があるまで、この試験問題を開かないこと。
- ・解答時間は、2 時間である。
- ・**選択問題について、指定された選択数を超えて解答した場合、受験者の解答順に選択数の解答のみを採点する。**
- ・答案の作成に当たっては、B 以上の濃さの鉛筆又はシャープペンシルを用いて、明瞭に記載すること。
- ・答案用紙は無記名とし、全ての用紙に受験番号と選択項目名を記載すること。
- ・答案用紙は、設問（左上に記載）ごとに、番号（右上に記載）の順に使用すること。
- ・答案用紙の設問 1 の選択番号欄には、設問の下位の番号を記載すること。  
（例：（1））
- ・試験終了後は、白紙のものも含め、全ての答案用紙を回収する。  
全ての答案用紙を右上の番号順に並べ、左上をクリップで留める。
- ・試験問題にも受験番号を記載すること。

## 令和8年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：地域計画】

### 設問1 用語解説問題

次の用語の中から五つ選択し簡潔に説明しなさい。

(各 200 字程度、全体で 1,000 字程度)

- (1) 地域計画 (地域農業経営基盤強化促進計画)
- (2) 食育推進・食文化継承
- (3) Jークレジット制度
- (4) 二拠点居住
- (5) デジタル田園都市国家構想
- (6) 事前復興計画・事前復興まちづくり計画

### 設問2 技術適用力問題

次の全ての設問に解答しなさい。(各 800 字程度、全体で 1,600 字程度)

- (1) 圃場整備などの土地改良事業を実施する際には、環境との調和に配慮することが原則として位置づけられている。環境との調和に配慮することに対して、受益者である農業者から反対意見や難色を示されることがあるが、これはどのような理由によるものか主たる理由を二つ挙げ説明しなさい。また環境配慮対策を円滑に進めるために有効と考えられる方法を二つ挙げ説明しなさい。
- (2) ある農村地域にある公立小学校が廃校となり、廃校となった校舎と体育館を含めた敷地全体を活用し、農産物加工・販売、新しい特産物づくりを行う場づくりの計画が持ち上がった。地域の拠点として再生するための計画を進める過程において、配慮事項を三つ挙げ、その理由とともに説明しなさい。